

## 1 学校基本情報

種別	聴覚障害	学部・学科	幼・小・中・高・専	児童生徒数	(男) 103 (女) 78	計 181
ホームページ	http://www.ohmiya-sd.spec.ed.jp/					
アクセス	JR 宇都宮線土呂駅下車徒歩7分					
教育課程等の特徴	聴覚障害などの障害特性を踏まえた教育を実践。高等部本科は普通科、産業工芸科、生活デザイン科を設け、高等部専攻科は情報・ビジネスコースと技能実習コースを設けている。その他、支援籍支援、乳幼児教育相談など、関係諸機関、地域との連携に努めている。					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼小中高と様々な行事があり、運動会、のぼら祭、マラソン大会などを実施している。</li> <li>・部活動は野球部、バレー部、卓球部、陸上部、美術部があり、中高共同で活動している。</li> <li>・野球部は関東聾学校野球大会で準優勝、陸上部は関東聾学校陸上競技大会男子総合優勝、全国聾学校陸上競技大会男子総合準優勝するなど日々の練習成果を出している。</li> </ul>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校公開2回、進路関係者向け学校公開1回、授業見学会1回実施。</li> <li>・坂戸ろう学園との交流、支援籍の交流及び共同学習を実施している。</li> <li>・年1回ののぼら祭を開催し、地域との交流に努めている。</li> </ul>					
進路について	幼稚部・小学部・中学部は内部進学もしくは外部進学している。最近では、大学や専攻科への進学も多く、また就職率も高い。ろう重複は福祉的就労など、専攻科では企業就労100%（製造業や事務職）を目指している。					

(児童生徒数：H30.5.1現在)

## 本校の魅力！

幼児児童生徒一人一人の発達段階や将来像に合わせた適切な指導及び合理的配慮の実施、部活動を通して豊かな人間形成を図り、放課後補習や課外研究で自ら学ぶことによって最大限能力を発揮しようとする児童生徒の育成

- ・聴覚障害の特性に応じた一人一人の実態に応じた「個別の教育支援計画」を作成し、集団による教育実践、個別対応の支援を行います。
- ・卒業後の進路を見据えて、中学部、高等部の進路指導の一環として現場実習を行います。
- ・進路を考える上で、聴覚障害のある先生方が障害当事者として様々な相談にのったりしています。
- ・学校内では共通コミュニケーションとして手話を使っており、児童生徒にとって分かりやすい授業づくりに取り組んでいます。
- ・すべての授業の中で日本語指導について常に意識しており、日本語の習得のために日々研究しています。

(授業の様子)



(運動会)



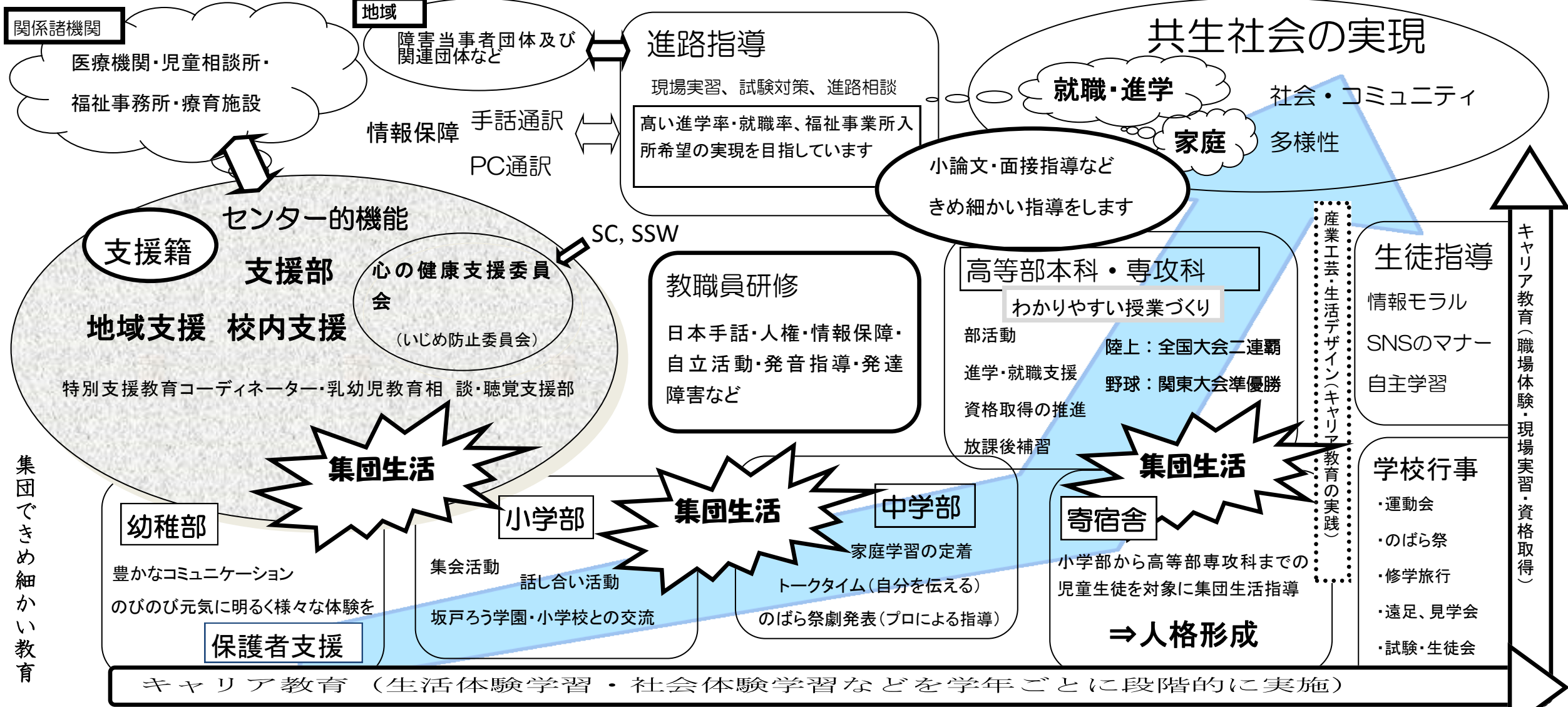
(のぼら祭)



すべての児童生徒が「わかる授業」を受けられるように頑張ります！！  
コミュニケーションの楽しさを楽しむように環境作りに励みます！！

本校の特色

- ◇本校の教育方針 ①言語教育の充実 ②基礎基本の重視 ③生活指導の充実 ④健康・安全教育の充実 ⑤保護者・関係諸機関との連携
- ⑥教育環境の整備 ⑦教職員の研究・研修の充実
- ◇教育内容の特色 共通コミュニケーション手段として手話を使用。よく分かる授業づくりを提供し、日本語指導を行うとともに基礎学力の定着を図り、また集団生活を通して、社会性を身につけるとともに、資格取得の推進を行います。
- ◇地域との連携 医療・福祉等の関係諸機関との連携を充実するとともに、聴覚障害者当事者団体との連携も図っています。



合理的配慮の実施 (個別の教育支援計画・個別指導計画)

手話をはじめとする多様なコミュニケーション手段を活用します！日本語の指導に力を入れています！保護者支援も行っています！